

相談事業状況（指導課・教育研究センター）

1 相談事業

(1) いじめ相談

① いじめ110番

いじめ110番専用電話を設置し、児童・生徒とその保護者を対象に相談に応じる。

○令和2年度相談件数 4件

○学校種別相談件数

学 校	件 数
幼稚園	0
小学校	2
中学校	1
高校	0
その他	1
合計	4

○相談者別件数

相 談 者	件 数
本人	0
保護者	2
その他	2
合計	4

② いじめメール相談

いじめメール相談を開設し、児童・生徒とその保護者を対象に相談に応じる。

○令和2年度相談件数 2件

○学校種別相談件数

学 校	件 数
小学校	2
中学校	0
その他	0
合計	2

○相談者別件数

相 談 者	件 数
本人	0
保護者	2
その他	0
合計	2

(2) スクールライフカウンセラーの配置

市立全小中学校に、スクールライフカウンセラーを配置し、児童・生徒の精神的な悩みの発見や相談に対応したり、保護者、教職員等に対し、必要に応じて助言・援助を行ったりする。

○令和2年度相談件数 11,867件

学校	相談件数
小学校	8,045
中学校	3,822

○令和2年度 相談者の内訳

相談者	小学校	中学校
児童・生徒	4,279	1,177
保護者	1,181	530
教職員	2,411	1,841
その他	174	274

(3) いちよう学級

①学習支援

心理的要因による不登校児童・生徒に対して、在籍校に復帰することを目的にカウンセリングや学習・小集団活動を指導・援助する。

○通級者数

小学生	30人
中学生	41人
計	71人

○利用状況（長期休業中含む）

開級日数	243日
延べ利用人数	3,669人
1日の平均利用人数	15.10人

②教育相談

教育相談員が、浦安市内の児童・生徒や保護者、教師等を対象として、主に学校不適応に関する内容について電話・面接・訪問等による相談を行う。

○令和2年度 教育相談件数 224件 教育相談 延べ回数 3,716回

○相談件数・相談延べ回数内訳

相談内容		学校別					計
		幼	小	中	高	他	
いじめ				1			1
				1			1
不登校（傾向）			78	83	2		163
			1523	1606	13		3142
対人・集団不適応			6	4	1		11
			45	42	15		102
教師との関係			3	1			4
			14	2			16
進路・ 学業	学業の遅れ						0
							0
	進路・学校選択		1	2		1	4
			1	4		1	6
性格・ 身体	発達の偏り		5	3		1	9
			103	13		25	141
	身体・神経症症状			2			2
				69			69
家庭の 関係・ 親子	情緒不安定		1	3			4
			23	7			30
	家庭での対応		16	5	2		23
			167	24	11		202
	養育者の問題						0
							0
	非行問題						0
その他			2		1		3
			5		2		7
合計			112	104	6	2	224
			1,881	1,768	41	26	3,716

★平成 25 年度より相談内容の表し方を変更

※上段：相談件数 下段：相談延べ回数

※「養育者の問題」・・・親の育児不安、養育者の精神疾患等

③訪問相談

訪問相談員が、浦安市内の不登校傾向、引きこもり傾向の児童・生徒及び保護者を対象として、主に学校不適応に関する内容について訪問による相談を行う。

○令和 2 年度 訪問相談件数 19 件 訪問相談 延べ回数 1,853 回

2 まなびサポート事業

特別な教育的支援を必要とする子どもの教育的ニーズを的確に把握し、環境を整え、より豊かな園・学校生活を実現できるよう、子ども・保護者・学校を支援することを目的に、指導主事・公認心理師・臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・特別支援教育指導員に、医師・スーパーバイザーを加えたメンバーで「まなびサポートチーム」を構成し、就学相談や学校支援を行っている。

就学相談では保護者が子どもの教育的ニーズに合った学習環境を選択できるように、就学前から継続した相談を行っている。就学後も継続して学校を訪問し、子どもの状況を把握して環境を整え、子どもたちがより豊かな学校生活を実現できるよう支援している。

学校支援では、学校や保護者から子どもの言動、学習の遅れ等、学校生活における相談を受けている。適宜、学校を訪問し、子どもの状況を把握して学校と協議し、環境を整え、子どもたちがより豊かな学校生活を実現できるよう支援している。

○令和 2 年度来所相談の件数及び回数

	件数	回数
来所相談	219	460
(うち就学相談)	(137)	(305)

○令和 2 年度訪問相談日数

幼稚園、認定こども園、保育園、小学校、中学校を訪問し、授業等の参観、管理職・担任等との面談や会議、保護者との面談、実地指導等を行った。

	訪問回数
幼稚園・認定こども園（14園）	98
保育園（17園）	86
小学校（17校）	1241
中学校（9校）	139

○令和2年度医師・スーパーバイザーへの相談件数（令和2年度）

まなびサポートチームが、子どもの理解・支援方法・就学先等についての相談の方向性を確認するため、医師及びスーパーバイザーと82件の相談を行った。